

平成 27 年 6 月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成 26 年 10 月 30 日

会社名 株式会社アメニティ

グリーンシート銘柄

コード番号 2188

本社所在都道府県 神奈川県

代表者役職名 代表取締役社長 山戸 伸孝

問い合わせ先 責任者役職名 取締役社長室長 鳥巢 武史

TEL045-371-7676

1. 平成27年6月期第1四半期の業績(平成 26 年 7 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。

2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所用の会計上の修正を行っておりません。

3. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	千円	%	千円	%	千円	%
27年第1四半期	197,961	(7.3)	21,695	(51.5)	22,029	(87.5)
26年第1四半期	184,441	(0.2)	14,323	(279.8)	11,751	(237.1)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 経常利益率	
	千円	%	円	銭	円	銭	%	%	%	%		
27年第1四半期	22,368	(129.4)	9,776	41	—	—	11.1	3.6	11.1			
26年第1四半期	9,750	(179.9)	4,261	72	—	—	5.4	1.8	6.4			

(注) ①持分法投資損益 27年第1四半期 — 千円 26年第1四半期 — 千円

②期中平均株式数 27年第1四半期 2,288 株 26年第1四半期 2,288 株

③会計処理の方法の変更 有・~~無~~

④売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

⑤潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握が困難なため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	千円	千円	千円	千円	%	円	銭	
27年第1四半期	599,364	209,691	35.0	91,648	48			
26年第1四半期	645,006	183,980	28.5	80,411	25			

(注) 期末発行済株式数 27年第1四半期 2,288株 26年第1四半期 2,288株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
27年第1四半期	7,644	△4,747	△27,060	75,344				
26年第1四半期	12,047	△9,224	△26,137	127,758				

2. 平成27年6月期の業績予想(平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金(円)				
				第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	年間
通 期	千円 900,000	千円 24,757	千円 13,222	—	—	—	0	0

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 5,778 円 85銭

第 26 期 第 1 四半期報告書

(平成 26 年 7 月 1 日から平成 26 年 9 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号)	株式会社アメニティ
英文名(英文商号)	AMENITY CO., LTD.
コード番号	2188
代表者の役職氏名	代表取締役社長 山戸 伸孝
本店の所在の場所	神奈川県横浜市神奈川区羽沢町 685
電話番号	045-371-7676
連絡者	取締役社長室長 鳥巢 武史

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 26 期 第 1 四半期 自平成 26 年 7 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日	自平成 26 年 7 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日	自平成 25 年 7 月 1 日 至平成 25 年 9 月 30 日
売 上 高	197,961	197,961	184,441
売 上 原 価	92,065	92,065	83,993
売 上 総 利 益	105,896	105,896	100,448
販売費及び一般管理費	84,200	84,200	86,124
営 業 利 益	21,695	21,695	14,323
営 業 外 収 益	1,375	1,375	1,127
営 業 外 費 用	1,041	1,041	3,699
経 常 利 益	22,029	22,029	11,751
特 別 利 益	345	345	2,000
税引前四半期(当期)純利益	22,374	22,374	9,751
法人税、住民税及び事業税	6	6	0
四半期(当期)純利益	22,368	22,368	9,750

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 26 期 第 1 四半期 自平成 26 年 7 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日	自平成 26 年 7 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日	自平成 25 年 7 月 1 日 至平成 25 年 9 月 30 日
期 中 平 均 株 式 数	2,288 株	2,288 株	2,288 株
1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益	9,776 円 41 銭	9,776 円 41 銭	4,261 円 72 銭
潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益	－円 －銭	－円 －銭	－円 －銭

※ 潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益 は、当 社 株 式 は 非 上 場 で あり、期 中 平 均 株 価 の 把 握 が 困 難 な た め、記 載 し て お り ま せ ン。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 26 期 第 1 四半期 自平成 26 年 7 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日	自平成 26 年 7 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日	自平成 25 年 7 月 1 日 至平成 25 年 9 月 30 日
直営事業	92,361	92,361	87,399
ネットワーク事業	50,782	50,782	55,591
代行事業	34,036	34,036	35,830
スイット事業	20,781	20,781	5,619
合 計	197,961	197,961	184,441

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 26 期 第 1 四半期
	第 25 期末 (平成 26 年 6 月 30 日現在)	第 26 期 第 1 四半期 (平成 26 年 9 月 30 日現在)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	118,008	88,144
受取手形	4,560	7,355
売掛金	80,687	80,928
リース投資資産	1,868	557
商品	58,286	55,569
原材料	7,459	8,138
仕掛品	9,538	13,213
貯蔵品	420	420
その他	1,567	1,052
貸倒引当金	△ 717	△ 717
流動資産合計	281,680	254,663
固定資産		
有形固定資産		
建物	66,639	65,463
構築物	2,707	2,586
機械装置	3,035	2,865
工具器具備品	1,021	916
土地	133,167	133,167
リース資産	2,002	1,782
建設仮勘定	-	5,659
有形固定資産合計	208,574	212,441
無形固定資産		
電話加入権	242	242
特許権	138	123
ソフトウェア	1,641	2,964
のれん	95	71
無形固定資産合計	2,118	3,402
投資その他の資産		
投資有価証券	7,679	7,393
出資金	520	520
差入保証金	4,508	4,508
保険積立金	98,509	102,473
繰延税金資産	12,493	12,703
その他	1,392	1,257
投資その他資産合計	125,103	128,856
固定資産合計	335,796	344,701
資産合計	617,477	599,364

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	期 別	
	第 25 期末 (平成 26 年 6 月 30 日現在)	第 26 期 第 1 四半期 (平成 26 年 9 月 30 日現在)
(負債の部)		
流動負債		
支払手形	11,625	11,953
買掛金	46,524	43,748
1年以内返済予定長期借入金	79,876	57,665
未払金	27,698	14,641
未払費用	7,283	4,315
未払法人税等	6,199	-
未払消費税等	8,039	-
前受金	12,950	13,767
その他	4,484	23,313
流動負債合計	204,681	169,405
固定負債		
長期借入金	151,846	151,846
営業保証預り金	31,221	31,221
リース債務	2,102	1,871
リース債務未払金	127	84
退職給付引当金	35,237	35,237
その他	-	5
固定負債合計	220,535	220,267
負債合計	425,216	389,673
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	62,105	62,105
資本剰余金		
資本準備金	53,060	53,060
資本剰余金合計	53,060	53,060
利益剰余金		
利益準備金	775	775
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	75,948	93,740
利益剰余金合計	76,723	94,515
株主資本合計	191,888	209,681
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	372	10
評価・換算差額等合計	372	10
純資産合計	192,260	209,691
負債・純資産合計	617,477	599,364

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科目	期別	第25期末	第26期
		(平成26年6月30日現在)	第1四半期 (平成26年9月30日現在)
発行済株式総数		2,288株	2,288株
1株当たり純資産額		84,030円 10銭	91,648円 48銭

(4) 株主資本等変動計算書

当事業年度(自平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:千円)

項目	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金			株主資本 合計	その他 有価 証券 評価 差額金	評価換算 差額等 合計	
		資本 準備金	利益 準備金	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計				
				繰越利益 剰余金					
平成26年7月1日残高	62,105	53,060	775	75,948	76,723	191,888	372	372	192,260
第1四半期中の変動額									
剰余金の配当	—	—	—	△4,576	△4,576	△4,576	—	—	△4,576
四半期純利益	—	—	—	22,368	22,368	22,368	△361	△361	22,006
第1四半期中の変動額合計	—	—	—	17,792	17,792	17,792	△361	△361	17,430
平成26年9月30日残高	62,105	53,060	775	93,740	94,515	209,681	10	10	209,691

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第5 経理の状況 (4)個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に相当する金額を予定計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 法人税、住民税及び事業税の計上は、支払額を計上しております。
3. 消費税等の会計処理 仮受消費税と仮払消費税の差額を、流動負債の「その他」に計上しております。
4. 投資有価証券 投資有価証券については、時価評価しておりません。
5. 金利スワップ・繰延ヘッジ 金利スワップ・繰延ヘッジについては、時価評価しておりません。
6. 税効果 税効果は考慮しておりません。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書並びに株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

II 第26期 第1四半期（平成26年7月1日から平成26年9月30日）の業績の概況

当四半期は、倒産件数は減少しているものの、消費税増税の駆け込み需要からの反動、円安や夏期の天候不順により利益が減少した業種も多く、景気の停滞または悪化への懸念があらわれ始めた四半期となりました。また、依然として金融資本市場の変動や海外景気の下振れなどによって、我が国の景気が下押しされるリスクも存在しております。

当社が展開しているトイレ総合サービスの市場は、成長・収益が回復してきた企業の当社サービスへの需要が高まっております。

直営事業については、潜在的な顧客ニーズの掘り起こしなど、地道な営業活動や顧客満足度の向上に傾注した結果、事業部門別売上高は92,361千円（前年同期比105.7%）となりました。

ネットワーク事業については、直営事業同様に、地道な営業活動によって売上高が向上しているフランチャイズ加盟店がある一方、依然として新規顧客開拓などが進まない加盟店もあり、事業部門売上高は50,782千円（前年同期比91.3%）に減少しました。

代行事業については、スケールメリットを享受できる企業への節水システムを含めた提案によって、多店舗展開をしている顧客との成約が進んでおりますが、トイレサービスの代行事業において、経費削減のためのキャンセルが発生したため、事業部門別売上高は34,036千円（前年同期比95.0%）に減少しました。

スイット事業については、入札による管工事業の引き渡し完了し、売上高を計上したため、事業部門別売上高は20,781千円（前年同期比369.8%）となりました。

以上の結果、当四半期の業績は、売上高197,961千円（前年同期比107.3%）、営業利益21,695千円（前年同期比151.5%）、経常利益22,029千円（前年同期比187.5%）、四半期純利益22,368千円（前年同期比229.4%）となりました。

III 第26期通期の売上高及び利益の予測について

（単位：千円）

科 目	期 別	第25期（実績）	第26期（予想）
		自平成25年7月1日 至平成26年6月30日	自平成26年7月1日 至平成27年6月30日
売 上 高		788,474	900,000
営 業 利 益		33,142	28,749
経 常 利 益		29,141	24,757
当 期 純 利 益		17,744	13,222

IV 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別
	第 26 期第 1 四半期 自平成 26 年 7 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日
現金及び預金の増減額	△29,864
現金及び預金の四半期首残高	118,008
現金及び預金の四半期末残高	88,144

(主な増減理由) 税引前四半期純利益 22,374 千円、売上債権の増加 1,724 千円、たな卸資産の増加 1,637 千円、仕入債務の減少 2,446 千円、未払金の減少 13,056 千円及び法人税等の支払 7,361 千円等により営業活動に伴う資金増加が 7,644 千円、固定資産の取得による支出 7,359 千円、保険積立金の増加 3,964 千円、長期借入金の返済 22,211 千円、配当金の支払い 4,576 千円等により、当四半期の現金及び預金は 29,864 千円減少しました。

(2) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別
	第 26 期第 1 四半期 自平成 26 年 7 月 1 日 至平成 26 年 9 月 30 日
長期借入金の増減額	△22,211
長期借入金の四半期首残高	231,722
長期借入金の四半期末残高	209,511

(主な増減理由) 約定返済 22,211 千円による減少です。

(注) 長期借入金は一年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

V その他

該当事項はありません。